夕刊 磐城新聞
二月二十一日發行
東京振替一〇・ノ五五六番五 （日曜祭日翌日休刊）

千人針

五十嵐雄之

〔下〕

二十六の娘さんこれも寅歳といふ所から聞き傳へてのみにくる人が多かつたが未婚の娘の年齢を餘り公開したくない母親の計らひから居留守をつかつては依頼者を撃退したために却つて非常な不評判を買つた例もあつた。

▽縁起物の例として千人ばりにも種々の迷信やコヂ付けが行はれた死線を越へ生還するやうにとの意から四錢を越はて五錢白銅を縫ひ付けるものがあり苦戰を越へる意味から十錢白銅貨をつける人もあつた。戰死者の肌に付けてあつた千人ばりを數へたら五のはり數が千四(戰死)あつたそうだなどゝまことしやかに話しておた人もあつてかうしたことを數へ上げたら他にも色々のことがあることゝ思ふ。

▽〇〇婦人會や〇〇團などで一時に何百枚つくることがある。かういふ時は各會員に配布して短時日の間に仕上げて提出させる關係上つひ魂の籠らぬ粗勢濫造なものが出來ることがある或は學校にた願ひして女生徒に半强制的にやらせたり或は一人一にりでなく一人千ばりにて急造するやうなものも出て來て、これでは千ばり入内職業と異らない如何にも有難くない話しである

▽一昨年東京に住む甥が應召出征するに當つて一つ剛健にして堅忍不拔な東北女性の魂のこもつたほんとうの千人ばりを餞けに贈らうと妻や娘が相談の結果寅歳も何もかまはずに必ず『一人一ばり宛お願ひする』ことゝし極めて短時日のところが活動して見た。まで近所の方々にお願ひする間はさ程苦勞にしなかつたがそれが一通り濟んでそろ〳〵街の辻に出て道行く人に『お願ひ』する段になつてからは中々進捗せずに困つた樣である。寒い夜三四時間立つてゐてやうやく五十、六十の收穫で手足を凍らせては引込んで來る始末であつた。一口に千人といふもののほんとうに千人の方々に一はり宛心を込めて頂くことの中々容易でないことを、つく〴〵體驗したといつてゐた。だが出來上つて送つた時にはこれこそ眞の千人ばりで千人の眞心の結晶、必ず武運長久の守護神となるであらうと涙さへこぼれたと喜んでゐた。

2月22日
△聖徳太子薨ず(推古帝二九)△ワシントン生る(一七三二)△肉彈三勇士の爆死(昭和七)△社大、東

淺春抄

金江正夫

○猫柳花艶々と咲き滿ちて風にも春の氣はひこもれり
○雨戸うつ風に折々さへぎらい細閣ニユースをきいて居にけり
○朝發ち午後より雪の降り出せば豆を喰ひつゝ炬燵で休む
○汽車窓ゆ洩れくる風の身にしみて山の陽影に雪みえてゐる
○やる豆に下り來て鳩のむらがれば姪の悦子は喜びにけり

方の合同お流れ(同一四)

つれ〴〵

○

運命は神の考へるもの。人間は人間らしく働けばそれで結構だ

漱石

拈華微笑

奨勵金も結構だが惡炭增産の懸念も一理がある □ 良炭が驅逐?この界隈にグレシヤムの反映なんて此際ことだ □ 山村勤務の先生に春の訪れ。現金でバットの煙を輪に吹ける □ 『無試驗』だら俺も受けつべき村の子供は矢ッ張り線が太い □ 今夜鳥小屋。お祭り乍ら火いぢりは最小限度に願ひ度い

酒トマヅイ たでんの 榮ちゃん 平市田町花ノ里 電話三三番

次回讀物 夜嵐お絹

濃艶無比の毒婦講談 息詰る情痴繪卷

(愈よ明日より連載)

高座で聞く講談は兎も角、新聞連載の講談に關する限りに於て何といつても矢張り悟道軒圓玉のものが一番人氣があります。それは何故かといふに—もと〳〵圓玉は他の講談師の如く高座から出發した人でなく、最初から書く講談—即ち新聞講談からスタートした人で、隨つて初めから新聞講談としてのコツを十二分に呑み込んでゐるからです。簡潔にして而も描寫の妙、圓玉師の講談が依然としてジャーナリズ王の座を降らせる所以は實に玆にあると信じます。

講談界の大御所 圓玉の新作發表

●新作發表●

圓玉先生、講談は明治以來幾千萬の讀者に愛讀されて居るが今回弊社の爲めに新しく書かれた『夜嵐お絹』こそ、圓玉先生の決定版たる豪華篇妖艶な場面の數々は讀者を悩殺すること必定悟道軒圓玉先生の講談は讀者にウケル點に於て天下獨歩。その因つて來るところは、鍛へ上げた腕の冴えによることは勿論だがそれは時代の推移と讀者の望むものを熟知されてゐるからであります今度小社が多大の犠牲を拂つて圓玉先生に毒婦ものを新作して戴きました。情痴の世界に狂喜する大衆の心理を巧みにキヤツチし、この『夜嵐お絹』がウケヌ筈はありません。

講談の恩人

平山蘆江(談)

講談の面白さは、物語りの展開にスピードがあること、つまり、非常に變化に富んでゐることである。殊に、その會話のうまさは、所謂、大衆作家の到底追隨し得ぬところであると思ふ。悟道軒圓玉氏は、我が國に於ける最も古い速記者であり、元講談の速記に從つてゐたので講談師との交遊深く、古い話の見聞を豐富に有してゐるが、ところへその才筆がものを云つて、遂に今日の大成を見たのである。耳に聞く講談の面白さを、讀んで面白い講談に仕上げた—いはゞ、連載講談の恩人で、明治、大正、昭和の三代に亘つて氏の名は正に太陽の如く輝いてゐるといふも過言ではあるまい。

演者の言葉

悟道軒圓玉

今回本紙に執筆する毒婦『夜嵐お絹』は明治初期に於て最も人々を恐怖のルツボに投げ込んだ事件である、これには名優九代目市川團十郎、又お絹の情夫嵐璃鶴後の市川權十郎も登場し、それにお絹の金穴小林金平といふ資産家の經歴も亦面白く、なほお絹が小林を毒殺しその手段は巧妙を極めたが、それをめぐる探偵苦心談もあり、實にこの讀物は素材が面白く出來てゐる、誰が讀んでもウケルことに變りはないが、私はその當時の事實を古老から聞きもし、調べたこともあり、

耳鼻科 咽喉科 專門
平市南町一六番地
大和田醫院 電一七〇番
(入院隨意 病室完備)

桃源境—小瀧に招く
日の清遊には……どうぞ小瀧へ!
小瀧へお送りに輕快な馬車の用意があります
溫泉指定旅館 割烹 小瀧 電話小名濱一〇三

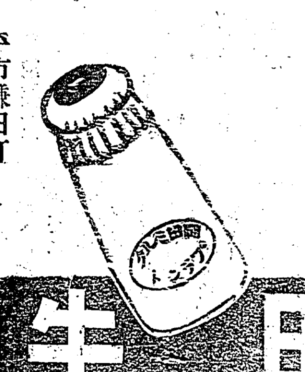
平病院 (平市元共濟病院跡 電話六四一番)
院長 醫學博士 鈴木定藏
内科 小兒科 院長 鈴木定藏 副院長 土井利明
内臓外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診療ニ從事ス(急患ハ此ノ限リニアラズ)

銘木(床ノ間材) 天井板、ベニヤ板買ふなら確かに御期待に添ふ良品廉價の ㋕織田材木商店へ
福島縣平市 電話平四六〇番
營業種目 建築木材一式 銘木・ベニヤ板 秋田産杉四分板 建具材・便利瓦
一變せる勉强振りを、ぜひ一度お試しを乞ふ
◉小店員募集 年齢十五歳ヨリ廿歳迄

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体温器 寒暖計
秤ノ取締 垂系・檢 繕致シマス。
關内藥局 電話四〇番

御願ひ
電力調整令の發動に依りまして弊店は(約百キロ)三割方の節電を餘儀なくされ近々當市にも告示される事と思ひますが國策に添ひ之れが節約上營業時間を短縮(三十分乃至一時間位)閉店致度いと思ひます 御不自由の事と存じますが右事情御察の上御用命は遲くも八時頃迄にて打切り仰付け下さいます樣御願ひ申上げます。
二丁目 日東商會
各位

りん病 こしけ 專門藥
岩里 別府淋藥 一週間分參圓(黑) 五圓(赤)
痛みある病。熱ある病
岩里 別府散 七包入五十錢 十五包入壹圓
製藥本舗 別府市 岩里天然堂
代理店 平市古鍛冶町一〇 阿康藥局 電話四十四番 振替東京三〇〇六五番

伸びよ太れよ 牛乳飲んで

低温殺菌 岡田牛乳
平市鎌田町 電話五一

醱母劑の上を行く!
總合十八年の研究の結晶 前京都帝大醫學部助教授・醫學博士 豐島豐次郎先生
ミクローゼ
胃腸強生
一ヶ月分 三六〇錠 一圓五〇錢
星製藥株式會社 東京 五反田

便秘の害ほど
能食! 能便! 能眠! 能働!
怖しいものはありません。頭痛、メマヒ、耳鳴り、息切れ動悸、不眠も、吹出物も、記憶力や活動力の減退も、十中八九は便秘の害であります。子供はヒキツケさへ起します。御婦人は色艶を失ひ、ヒステリーの主因となります。大人は、ぐんぐん老衰を早め——ひいては、高血壓や腦溢血の原因にさへなります。これは皆、便の中毒なのであります。しかし下劑の服用は、習慣性となり、胃腸を害します。それよりも、消化を助け、排泄を促がす各種の強力酵素とヴイタミンBの働きによつて快心の便通を齎らすミクローゼの御試用を、確乎たる自信を以てお薦め致します。ミクローゼは星製藥が研究十八年、醱母劑にまさるの確信を得て發賣した日本固有の綜合ビルツ有効菌劑であります。

奬勵金も結構だが 惡炭增産にならぬか
常磐地方も關心を深む

政府の石炭增産奬勵金・坑道掘進補助金並に一手販賣會社に對する補償金支出等の諸問題は常磐地方として土地柄何れも地方人の關心を喚らぬは無いが、就中增産奬勵金は影響が比較的直接なる丈けその向背が刮目されてゐる

常磐地方現有生産力三百萬噸に對し何の程度に增産が割り當てらるゝが不明であるが增産奬勵金の三千萬圓は十五年の增産促進豫定數量を六百萬トンとおさへこれに對しトン當り五圓の奬勵金を交附するものと考へらるゝが問題はこの奬勵金が如何なる具體的方法によつて交附されるかにある即ち無數の炭質、多數の炭坑鄕斯界の事情は極めて錯雜してゐるがこれに對し一律にトン當り五圓の奬勵金を交附することは惡質炭の增加を惹起するばかりでなく炭質及び礦山の資格に應じてその間に等級を附することは檢炭能力の現狀を以てしては實際問題として殆ど實行不可能といはねばなるまいとの見解が行はれ、該計劃が最も簡明直截な增産奬勵策と觀られ乍ら實際問題として地方專門家の間も寄々研究が行はれて居る摸様である

明く

忙しい市役所
豫算市會は月末

市の十五年度豫算中小學校費は委員會で再檢討の結果增加生徒何學級かを移す平商校舍の修理費を若干增額したのみで他は殆ど無修正

市の委員會は昨二十日の警防費關係で全部終了したので二十二日の工業學校市會が済み次第二十四五日頃內示二十九日頃豫算市會を開く筈で茲許年度末の市役所は忙しい

巡回健康相談 仙台

簡易保險支局では健康保險相談所を利用し得ない地方の被保險者並に出征遺家族の健康保護のため醫師、看護婦、吏員の三名を以て巡回相談班を組織、地方分は平相談所國井醫學士により左記日割で出張相談に應ずることゝなつた

△三月十二日合戸、十三日下小川△十四日四倉△十五日久の濱

一度ご覽あれ
公定價格品展示會

既報、現物で公定價格を敎へる「公定價格品展示會」は來月八、九兩日市公會堂に開く、これは現在公定價格制定品五百餘の外百點に上る多數代用品を出陳物價統制の趣旨を徹底せしめんとするもので時節柄特に台所を受持つ主婦の來觀を希望すると

無試驗に乘じて 村の志願者增加
市內中等校に新現象

市內男女中等學校への入學志願書が今の處殆ど數字を以て表はす程に達して居らず、何學も緣起を昇ぐ心理から來る二十四日の大安日頃を以て一齊提出さるゝ旨昨報の如くであるが今春の志望者中市內の分は既報の如く大体男女合計約四百名で募集定員七百二十名(工業七十名を見込む)の五割七分を占め、內合格七割、三百名內外と觀られ、例年と大差ない模樣、あるが、他方面は學科試驗廢止の波に乘ずる受驗者が可なりの數に上るらしく、願書用紙の請求數から學校側では相當の增加を示すではないかと豫測して居る樣である

種馬種付 配合檢査
石城畜馬

畜産組合では左記日割で種馬の種付並に春季配合檢査を行ふ

(種付)四月一日—八月五日川前、上小川、永戸、箕輪△四月十五日—七月八日澤渡△四月一日—八月五日入遠野△四月十五日—七月八日田人△四月一日—八月五日田人組合 磐崎

(配合)三月十六日川前、同十九日澤渡、同十七日田人、同十八日上遠野

竹細工講習
市農會

市農會主催の竹細工講習會は都合で延期、明二十二日から六日間窪方部青年學校を中心、第四小學校講堂で

農山村の教員に生色
地方積年の弊習！俸給の不拂延期 制度改正で愈よ解消

俸給の不拂延期が往々小學教員の生活を脅威し、態面維持上教育界の由々しい問題として論議され乍ら町村財政の逼迫から容易にその改善を見ず、郡下でも一部農山村等にあつては年々交附さるる國庫負擔金をすら最も恒久確實なる財源とし、他に流用した向が少からず、當局の嚴重な監督下に昨今大にその弊が矯められたとは云ひ條、支給順延の如きは今尚ほ一部の殆ど常識となつて居る折柄、懸案の義務教育費府縣國庫負擔か愈よ昨二十日の閣議で決定、地方初等教育界には名實共に明朗な春が訪れ、新學期の四月一日から實施の運びとなつた。

これによつて今後義務敎育費は明治五年學制發布以來實施されてゐた市町村の負擔を廢して北海道地方費並に府縣で負擔することゝなり、國庫は每年義務教育費に要する經費の半額を交附しようといふのである。

尚、學制改革により尋常小學の上には近く國民學校としての改組が行はるゝにせよ、市郡下現在の小學校數は高等併置三十八、尋常十七、合計五十五校、の所屬教員約七百名で教員給も近來特に莫大な額に上つて居

被服給與の新恩典 土の尖兵編成進む
本郡に早くも一ケ小隊

縣の第七次滿洲開拓靑少年義勇軍小隊編成に對し本郡はさきに拓殖訓練講習會を開き編成を急いだ結果早くも一ケ小隊六十名の編成が完了し去る十五日橋本知事から合格證を交付されこの外各郡でもそれ〳〵小隊の編成準備中で何れも豫期以上の好成績に渡邊隊長、田村石川兩拓務主事補外職業課員が大童であるが今回に限つて小隊に參加入所する少年が洋服のない者に對し拓務省は制服を新調して給與することゝ恩典を與へることになつたことは義勇軍の福音で募集計畫上裨助的のもので縣は小隊編成の前途に光明を認めたものとして期待してゐる

陣中を聽く
……………(710)……………

樂しい平の想ひ出
駄作ながら送ります
中支戰線にて 伊藤弘道君(平通信)

私もお陰様にて硝煙彈雨の中、身を挺しつゝも微傷だに負はず元氣潑溂として其任に當つて居ります。もう故鄕の方も隨分寒うなつた事でせう

ほろ寒い赤井岳嵐が冬の凍つゝ鋪道を吹きゝらし、投げ出された街の灯の華かな交錯、ぬれ乍ら、外套深く襟を埋めて平市の街の步いたことは昨日の樣にも思はれます。父から五拾錢ぐらひ貰つてよく映畫見に出かけたものでしたがそれも樂しい想ひ出ですよ。

故鄕のことも思ひ出しますが次には華かな靑春を滿喫した自分とは思はれなけれども若い命を樂しませてくれた平市の風物もそゞろに思ひ出しますよ。ゴリキーの言つた『大部分の人間にとつては過去の記憶は現在の力を鈍し未來の希望をよち毀すものである」と言ふ言葉は私の場合は反對である事實の樣に思ひます。

此の間戰友が私をつかまへて『君ぢあなかつたか何新聞だかに文章が揭載してあつたのは、君の名前だつた——、下獃の話など書いてあつたから君だらう』と言つた。私ははつと思つたが、すぐさてはあれをのせてもらつたのかなと思ひつきました。新聞は未だ見てませんがあの樣な稚拙極まる小學生の作文の樣なもので貴紙を穢さして戴いた事はまことに感謝に堪ねません有難く御禮申し上げます。もとより私は非學小才であつて文學とか言ふものを少し好きである程度で、自分の書いたものに對して自惚れた自信も持つてゐないのです。何事にも私は元來自信の無い男で、もつと何人としても自分の成績とか何かによらず自信のある人間であつたならばと考へることが往々あります。どうもこれも性格であるらしく致し方ありません。それに戰地へ來ると(略)だが自分の見聞した事實を何かの形式で表現して見たいと云ふ

以前から養成され、意慾だけもつて居ります。そして時々暇を見ては雜記帳に書いて樂しむで居ます。これからも發表して戴くと云ふ野心を持たずに(略)私信として表題も付さずに御送り致します故、どうか拙作に目を通して戴きたいと思ひます。

あわたゞしく訪れた戰地の正月は支那料理に支那酒で戰地向きに賑かでありましたがそれもひとゝき、雁の群が夕空の視界からやがてさびしく消ね去つたとき一種の感傷を感じます。

鳥小屋は內輪に
昔懷しい今夜の行事乍ら 若衆に一般の希望

今日舊正十四日は故俗なつかしい鳥小屋である。祭神は歲德神『七小屋詣れば年中頭痛がしない』と傳へられて居る。御拂曉小屋と共に各自持ち寄つた正月のお飾りを燒、今年は時局柄たでん引替わ券も大びらには配らず、舊資源愛護の建て前から農漁山村を通じて小屋掛けなどもごく內輪に行はれるものと觀られてゐる。市內でも昔の俤を偲ぶ程度の催しは良いとして御荒き爲を、此の祭りに附きもの丶火ゞ〻りに出來る限りやめて欲しいと一般の希望である

ダイを盜む
床下に隱匿

內郷村磐炭小原合宿宮城縣棚木町生れ探炭夫村上武男(三七)は去る十四、五の兩日の住吉坑內からダイナマイト四本、雷管五本を盜み合宿の床下に隱匿して置いたと發覺平署に檢擧されたが取調べに對し鄕里の井戶掘工事に使ふ目的であつたと自供してゐる

村葬に樒薫る
平市外二村執行日割

來る二十八日元磐女教諭永島雄惣太大尉、綠川武智上等兵兩靈に對する平市葬に次ぎ好間村では來月三日午後一時から笹原庄四郎伍長、大竹義雄同、流川龍上等兵、鈴木重光軍屬

草野村では同日午後零時半から靑木喜一郎伍長

の村葬を何れも自村小學校に於て執行すると

常勝双葉關平入り
花の四月開場決る

大日本相撲協會では花の四月二十二日平市內で大相撲を開き三月二十七日からの大阪場所が濟み次第常勝横綱双葉山をはじめ大關羽黑關脇名寄岩外百名餘が入り込む、入場料二圓、三圓、場所は平商脇の工業學校敷地とした旨今二十一日市役所に屆け出た

略式罰金三千圓也
闇取引處分

既報、大か鷄りな木炭闇取引の赤井村木炭商草野米彌(六二)双葉郡川內村下川內河原義淸(五二)兩名は國家總動員法違反として十九日平區から草野は罰金三千圓、河原は同一千圓の略式處分に附された

小野君戰死
市內鎌宜町出身

市內鎌宜町柴田部隊小野兵吉上等兵は昨年十二月二十三日湖北省鐘祥縣附近の戰鬪で名譽の戰死を遂げた旨原隊から發表された

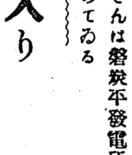
家庭は父長助さん(四八)母よしねさん(四六)外兄幸吉さん(三七)及び五人の兄妹があり故上等兵は次男で眞面目な青年だつた、父長助さんは磐炭平發電所に勤めてゐる

任公立中學校教諭(高等官七等待遇)

贈板垣前陸相
珠雲 小野務平

槐庭晨夕只精誠
輔弼焦勞答寵榮
未許高材間閑地
還參帷幄鍊心兵

二十二日
【小名濱測候所觀測】
滿潮 前三、〇五 後四、一〇
干潮 前一〇、〇五 後九、三五



舊正月十五日	
木曜	乙未
先負	執
井宿	
新二月二十二日	

▲一白 兎角鋒先の鈍り易き日萬事終りを注意せよ▲二黒 前夜を省みざれば逆運に見舞はるゝ事あり▲三碧 質朴にして浮華に流れず物事手堅くすべし▲四綠 妄りに進まず法を守り自然の發展を待つ日▲五黄 すゝむには勿論のこと守るにも十分考ふべし▲六白 此までとゞこほり居たる事も追々解決に近づく日▲七赤 悅びあり氣緩みせぬやう注意して働くべし▲八白 筋目正しく辛苦に屈せず復活の時を待べし▲九紫 午前は吉なれども午後は苦情に逢ひ易き日

天氣豫報
小名濱測候所觀測

今晩 北西の風曇時々雪
明日 同 —

辭令
磐城中學教諭 山名隆貞

磐城名物 靈峰羊羹(れいほうやうかん)
小川鄕驛前 平屋賣店

病室・手術室完備
產科婦人科 醫學博士 五十嵐雄二
(物理療法科併置) (入院隨時)
平市新川町(電話三六九番)

生花教授
池ノ坊 須藤まつの
生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平市四丁目和泉屋旅館

國はニッポン・魚は凍魚
日本水產特約
卸小賣 平製氷會社 (電三六・三六)
タヒ 甘鯛
エビ マナ鰹
白魚 帆立貝柱
冷カヅノコ ウニ貝燒
ヒノマル凍魚
平代理店 四丁目 トト印 魚問屋 電話五〇八番
配達ハ一尾一箱ヨリ迅速ニ致マス。

ま冬の味覺
とんかつ專門の店
かの家
興亞の春を前にどうぞ一層の御ひゐきで御引立をお願ひ致します
▼出前は迅速に御つとめ致します
平市仲田町(電話四六五)

開院
內科、小兒科 正木醫院
醫學博士 正木信功
六丁目(五丁目交番隣) 電話四三九番
入院隨意
看護婦至急募集

メガネ專門の店

メガネは絶對信用ある當店に先づ御相談下さい…………
平市本町二丁目 玉屋

電話變更 六一三番
平市田町 鈴木耳鼻咽喉科醫院